

Die 54. internationales U19- Champions Trophy in Düsseldorf

大会名	第54回デュッセルドルフU-19国際ユースサッカー大会	予選G Group2	第1節	平成 28 年 3 月 24 日 (木) 20:15 キックオフ	競技時間 50分延長無 PK無	記録者 約1,500人	日本高校選抜 総務 辺見 康裕
会場	BV 04 Düsseldorf Stadion (ドイツ)	晴(無)風(無)雨(無)	強(無)弱(無)土(無)	芝(無)状態(無)不良(無)泥沼(無)	主審	副審	第4の審判員

【チーム名】	kick off	2	前半	0	【チーム名】	kick off
日本高校選抜		1	後半	2	Forutuna Düsseldorf (ドイツ)	
先	3	延前			2	先
背番号		延後			背番号	
○ ×		PK戦			○ ×	

シュート (得点者は*印)					年	選手名	背番号	位置	背番号	選手名	年	シュート (得点者は*印)				
交代	延	延	後	前	年齢						年齢	前	後	延	延	交代
OUT時間	後	前	半	半								半	半	前	後	OUT時間
分					18	脇野 敦至	1	GK	GK	1	17					分
分					18	古屋 誠志郎	4	DF	DF	2	17					分
分					18	星 キョーファン	3	DF	DF	4	17					38 分
分					18	白井 達也	6	DF	DF	5	18					分
分					17	杉岡 大暉	5	DF	DF	3	18					分
分					18	尾ノ上 幸生	17	MF	MF	6	18	1				分
分			1	1*	18	中村 健人	10	MF	MF	7	18					分
分			1		18	矢村 健	21	MF	MF	8	18					分
分					17	藤川 虎太郎	9	MF	MF	14	18					38 分
37 分				1*	17	鳥海 芳樹	18	MF	MF	9	18		2*			分
分			2*	1	18	旗手 怜央	11	FW	FW	10	18					40 分

交代	選手	番	分	延	延	後	前	年齢	選手名	背番号	位置	背番号	選手名	年	分	交代
								18	坂口 璃久	12	GK	GK	22	17		選手
								18	福地 聡太	2	DF	DF	11	16		選手
								18	イサカ ゼイン	7	MF	MF	12	16		4 選手
								17	鎌先 祐弥	8	MF	MF	15	16		14 選手
								17	タビナス ジェファーソン	13	DF	MF	16	18		選手
								18	宮原 直央	14	DF	MF	17	17		選手
18					1			18	牧野 寛太	19	MF	MF	18	17	1	10 選手
											MF	19	16		選手	
											MF	20	17		選手	

時間	警告・退場	No.	氏名	理由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警告・退場	No.	氏名	理由
39 分	警告	17	尾ノ上 幸生	ラフ	4			2	2	G K	3	3			6	49 分	警告	3	Lucoqui, Anderson	反ス
49 分	警告	21	矢村 健	反ス	1			0	1	C K	0	0			0	分				
分					6			4	2	直接FK	7	9			16	分				
分					6			4	2	間接FK	0	0			0	分				
分					0			0	0	P K	0	1			1	分				

時間	得点者	アシスト	得点経過				時間	得点者	アシスト	得点経過								
No.	選手名	No.	選手名					No.	選手名	No.	選手名							
19 分	18 鳥海	9 藤川	中央⑩	→	右⑳	→	中央⑨	→	⑩左足S	30 分	9 Duman	10 Sharaf	右⑦	∩	中央相手DF	こぼれ⑩	→	⑨右足S
21 分	10 中村	21 矢村	中央⑰	→	右⑳	→	中央⑩左足S			36 分	9 Duman		PK	⑨右足S				
31 分	11 旗手	4 古屋	右④	∩	中央⑰	→	左足S			分								
分										分								
分										分								

《略号例》 ~:ドリブル →:ゴロのパス ∩:浮球のパス H:ヘディング HS:ヘディングシュート X:混戦 S:シュート  
 オウンゴール こぼれ球 直接FK 間接FK GK 石・左CK スローイン バー返し ポスト返し

戦評者氏名 ( 辺見 康裕 ) 勤務先又は所属 ( 兵庫県立御影高校 )

日本高校選抜はもちろん、地元Forutunaにとっても負けれない大切な予選リーグ第1戦目。試合前にはお互いに緊張感が覗えたが、キックオフ直後から激しい攻防を繰り広げる。Forutunaは身体の大きさや強さ・スピードを活かしてシンプルかつパワフルな攻撃。一方、日本高校選抜は早いパス回しとテクニカルで切れのあるドリブルで攻撃を仕掛け、観客席からも時折どよめきがおこる。しかし、双方とも守備意識も高く、球際の激しいフィジカルコンタクトでお互いシュートチャンスを掴ませない状態が続く。17分、Forutuna⑩Sharafが日本のDFライン裏に抜けだし決定的な場面となるが、GKを抜きさる最後のボールタッチを誤り決定機を逃す。その直後に日本高校選抜は⑩中村を起点に⑳矢村、⑨藤川とテンポ良くボールを回し、最後は⑩鳥海が相手GKの出鼻をループシュートでかわし先制点を挙げる。その2分後にも幅広い早い展開から⑩中村がミドルシュートを決めて、前半を2-0で終える。後半に入るとForutunaが力強さを前面に出して打開を図り、まず右クロスからの攻撃で得点し1点差に詰め寄る。しかし、日本高校選抜もその直後に④古屋からの縦へのロングフィードを⑩旗手がスピード豊かに抜け出してゴールし、突き放す。その後、さらに前線の選手を多くして相手ゴール前にボールを送るForutunaの作戦が功を奏し、微妙な判定ながらPKを得て再び1点差にする。残りの約15分間はさらに激しい攻防が続いたが、日本高校選抜が最後まで集中を切らさずForutunaの猛攻を凌ぎきり、勝利した。

〈日本高校選抜〉 予選リーグ第1戦となるこの試合の目標は、何と言っても「勝つこと」でした。そして、相手の速さや強さについて行かず苦しい状況もありましたが、全員で最後まで耐え抜いて「勝利」を得たことが何よりの収穫です。次への課題としては、ボールを奪われた直後の切り替えや前線からの守備を修正したいです。